

常任委員会の動き

総務委員会

委員会に付託された案件は、議案が十三件でした。

平成十八年度羽生市一般会計予算の審査では、株式会社羽生の里への貸付金について、毎年赤字を出しているなか、十五年以内で返済することは可能なのか。また、改善計画は今後どのように考えているのか、との質疑に対して、現



審査結果を報告する
丑久保委員長

在、羽生の里の借入返済額は、年間一千百八十万円でこれが経営を圧迫している。市で低利の貸付を行うことにより、

年間の返済が四百三十万円程度になり、資金繰りが改善される見込みである。また、羽生の里へは、経営改善計画の作成を指示しており、この内容を精査したうえで貸付を行いたい、との答弁がありました。

これらの審査の結果、議案十三件はいずれも原案の通り可決すべきものと決しました。

文教民生委員会

委員会に付託された案件は、議案が九件でした。

平成十七年度羽生市一般会計補正予算の審査では、清掃費において、合併処理浄化槽設置整備事業補助金の増額理由はどのようか、との質疑に対して、単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換が予想以上に多く、新設に比べて一基当たりの補助単価が高額のため、増額措置を講じるもので

ある、との答弁がありました。また、羽生市介護保険条例の一部を改正する条例の審査では、保険料の増額について、他の社会保障費負担と同様、負担が増えてきている。国に対する要望も含めて、考



審査結果を報告する
中島委員長

えを伺いたい、との質疑に対して、国庫負担二十％に上乗せ分の調整交付金五％の将来的な確保を含め、国に要望していきたい、との答弁がありました。

これらの審査の結果、議案九件はいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

産業建設委員会

委員会に付託された案件は、議案が十二件でした。

平成十八年度羽生市一般会

計予算の審査では、都市計画総務費において、道の駅の整備については、国が無償で建物を貸してくれるという話で協議が進んでいると記憶しているが、本年度の予算に道の駅地域振興施設工事委託料が計上してある理由を伺いたい、との質疑に対して、当初、市としては、道の駅の建物は無償で国から借りることで話を進めていたが、本年一月の協議において、国から休憩飲食所と物品販売所の部分については、市の所有とし、建築工



審査結果を報告する
松本委員長

事費を負担してもらいたい旨の話があった、との答弁がありました。

委員会ではこれらの審査の結果、議案十四件はいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。



今後、市長選挙及び市議会議員補欠選挙が予定されるため、次の議会の予定がたっておりません。六月定例会の開催予定は、後日、議会のホームページや市の広報でお知らせいたします。詳しくは、羽生市議会事務局までお問い合わせください。

議会だより編集委員会

- 委員長 渡辺 勝 司
- 副委員長 齋藤 隆
- 委員 丑久保 恒 行
- 委員 中島 資 二
- 委員 松本 敏 夫

ご意見などを

編集部まで

〒048(561)1121

(内線)512

